



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2010-2011年度 R I 会長 レイ・クリンギンスミス



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 第2590地区ガバナー 川野 正久

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ● 会長 横山 範夫 | ● 会長エレクト 加藤 仁昭 |
| ● 副会長 渡邊 淳之 | ● 副会長 月山 勇 |
| ● 幹事 飯田 泰之 | ● 副幹事 天野 公史 |
| ● 会計 朝日 達夫 | ● 副会計 田口 健太郎 |
| ● S A A 伊澤 政宏 | ● 副 S A A 小池 将夫 |
| ● 副 S A A 山本 芳弘 | ● クラブ会報 金森 欣一 |

●クラブテーマ「コミュニケーション」●



- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2010-2011年度 **第37号週報 No. 1691** 2011年(平成23年) 4月15日 第1691回例会記録 4月22日発行

司会 天野 公史 副幹事

点鐘 横山 範夫 会長

斉唱 「それでこそロータリー」

四つのテスト 江森 国一 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 中村 實 様 (ゲストスピーカー)

会長報告

- ・4月度定例理事会報告

幹事報告

- ・次週、例会終了後にクラブ協議会を開催致します。今回は各委員会報告はなくし、東日本大震災について各委員会委員長より活発な意見を頂戴したいと考えております。ご出席、よろしくお願い致します。
- ・4月21日(木)、次年度の理事・役員・委員長会議を開催致します。場所 キャメロット14F アネックス 時間 18時～

委員会報告

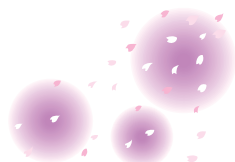
R財団委員会 委員長 田口健太郎

4月11日(月)、R財団の「研究グループ交換(GSE)派遣チーム結団式・壮行会」に飯田幹事と出席して参りました。

R財団の研究グループ交換(GSE)は、事業や専門職務経験

本日〈4月22日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「手に手つないで」
- ◆ 献立 牛肉の香草パン粉焼き
- ◆ 卓話 フリーターキング
テーマ「職業分類について」



の浅い25歳から40歳までの人々に、文化と職業に関する交流の機会を与えるものです。

このプログラムは、異なる国のチームが組み合わせられ、相互訪問する為の旅行補助金を提供します。4週間から6週間にわたり、チームメンバーは滞在国の文化や制度を体験し、自分と同じ職業が海外でどのように実践されているかを観察しながら、意見交換をしたり、個人的な関係や専門職業人としての関係を築いたりするものであります。

また、帰国後は、財団学友として活動にご協力頂くことになっていきます。

今回のGSEでは、5名の女性が4月23日から5月23日の日程で第7750地区（アメリカ・サウスカロライナ州）へ派遣されますので、GSEメンバーとしてロータリーならではの活動を期待しております。

出席報告

森永 健 委員長

会員総数	55名	(40+15)名	
出席会員数	44名	(32+12)名	
出席率	84.62%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	92.16%	前々回補正後	96.08%

スマイルボックス 伊澤 政宏 SAA

横山範夫君 中村實様、卓話、よろしくお願ひ致します

富居利貞君 ご無沙汰しております。

山本 登君 遅刻しました。所用にて早退致します。これって不良会員？でも、今は、これで精一杯なんです。

河野明光君 中村實先生、本日は卓話、よろしくお願ひ致します。

加藤仁昭君 4月10日次年度地区協議会にご参加の皆様、ご苦勞様でした。

藤橋恒一郎君 明日16日に東横フラワー緑道が全線オープンします。朝6時より夜21時30分まで利用出来ます。

脇田いすゞさん お花見をしないうちに桜が散ってしまいます！

伊澤政宏君 先日の地区協議会へ参加の皆様、ご苦勞様でした。加藤様、ご馳走様でした。

4月15日	8件	17,000円
本年度累計		1,789,100円

卓話

「横浜の福沢諭吉」

神奈川県立保健福祉大学 非常勤講師・

NHK文化センター（横浜）講師 中村 實 様

（紹介者 川邊 正男 会員）



1835年1月10日、大阪玉江橋北詰の中津藩蔵屋敷で藩の会計官を務める父・百助（45歳）と母・阿順（おじゅん・31歳）の間の5人兄妹の末っ子として福沢諭吉は生まれた。

成人時の身長は173.5cmで、当時としてはかなりの長身だ。

長じて、長崎、大阪で蘭学を学び、認められて江戸で藩の面々にそれを教えた。蘭学の実力を試みるべく開港直後の横浜をある日訪れたが、出会う外国人には全く通用しない。蘭語を話すドイツ人商人キニッラーに理由を尋ねた。横浜のみならず、世界の潮流は今や蘭学でなく英語だと聞き驚愕したが、このショックを受けなければ彼の名声は無に等しいと言える。

さて、慶應義塾で福沢が育てた俊才は数多いが、そのうち横浜で活躍した二人を挙げればその一人は早矢仕有的だ。

洋書輸入の「丸屋商社（現・丸善）」、明治（現・明治安田）生命、横浜正金銀行（現・三菱東京UFJ銀行の前身）など、横浜に関係の深い企業を育てた医者であり、政治家であるが、「ハヤシライス」は彼の命名であることを知る人は多くない。

その二人は、「横浜商人」生みの親、育ての親と、今なお称賛されるY校初代校長・美沢進。彼は、山高帽にフロックコートのいでたちでも人目を引き、関東大震災直後に急逝したが、その葬儀の盛大なことは「横浜で空前絶後」と報じられたほどで、久保山墓地に眠っている。

ところで、易断家としても著名な高島嘉右衛門は、開港直後の横浜の実業界で華々しく活躍し、莫大な資産を投じて鉄道用地（現・横浜一桜木町間）を国に寄付した。また、外国語をネイティブに教えさせる「高島学校」や横浜で最初の小学校「藍謝堂」を設立した。そして、福沢にその校長就任を二度も懇願したので、代わりに門下生・荘田平五郎ら3人を派遣している。

明治7年、福沢40歳の初夏、母・阿順の病が重篤と聞き、桜井恒次郎（中津藩士・丸屋銀行設立などの実業家）が当時横浜で作られ

た氷を見舞いに届けた。お蔭でミルクもすすんだと福沢は早速礼状を書いているが、その甲斐もなく、一週間後、彼女は70歳で没した。

福沢は経済とりわけ金融には関心が深かったが、西欧諸国と対等に交易する為の貿易金融専門銀行の必要性を主張、大隈重信らと横浜正金銀行の設立に奔走した。同行は明治12年12月、中区南仲通に設立された。その建物は、横浜市内きっての荘重なつくりで、国の重要文化財に指定され、現在は神奈川県立歴史博物館として利用されている。

福沢は、妻・錦との間に四男四女を儲ける程の子福者でかつ子煩悩であったが、次女、三女、四女の三人をその教育理念に感じ入って、横浜共立学園に入学させたが、全寮制で土曜日の夜だけ自宅で一緒に過ごすというので、結局1～2ヶ月で退学させてしまった。

それはともかく、政治も経済も先行き全く不透明な現在の日本に福沢ありせばと思うのは私一人であろうか。

ミニ情報

「ワインを楽しみながら募金を行う5つのアイデア」

古来より、ワインは社交に欠かすことの出来ない役割を担ってきました。古代アテネにおいても、ワインの杯のコレクションが、何よりの自慢の種になったそうです。

時は過ぎて今、ロータリー・クラブは、ワインにちなんだ募金を実施し、ワイン愛好家の強い関心を惹きつけています。

1. 芸術で乾杯

南アフリカのパール・ロータリー・クラブでは、毎年9月、クラブ会員が地域のワイン農園に集まって、ワイン、芸術、宝石の競売を行います。同様に、バハマのサウスイースト・ナッソー・クラブでは、毎年5月と秋に「ジャズ・芸術・ワインの夕べ」が開かれ、米国カリフォルニア州のマリポーサ・クラブでは、地元庁舎の敷地内で「芸術・ワイン祭り」が開催されます。

2. 収穫祭

回を重ねるたびに良くなる募金行事もあります。昨年11月、カナダのラングリー・セントラル・クラブは、21回目となるワインの試飲会を開きました。これまでに集めた募金の額は70万カナダドルを超えるそうです。同じくカナダのアボッツフォード・マツキ・クラブでは、今年5月に試飲会と競売が行われます。米国カリフォルニア州のFortunaクラブは、長年にわたり、ワインや芸術、その他の地域特産品を取り上げるイベントを開催しています。

3. ビールと一緒に

一部のクラブは、ビール好きも巻き込んでワイン祭を開いています。米国カリフォルニア州のボンサール・クラブでは、毎年5月にワイン・ビール・ブルース・フェスティバルが開催され、ワイオミング州のギレット・アンド・ギレットエナジー・クラブでは、毎年3月、ワインと地ビールのお祭りが開かれます。

4. ワインとの相性を考えて

米国オレゴン州のフードリバー・クラブは、ワインと洋ナシの相性に注目し、今年5月、豊かな地域特産物を祝う「ワイン・洋ナシ祭り」を初めて開催します。同様に、オレゴン州のユージーン・サウストーン・クラブは鮭との組み合わせ、カリフォルニア州のリバーバンク・クラブはチーズとの伝統的な組み合わせに注目したワイン市を開きます。カナダのスティープストーン・クラブが主催するワインと海鮮物の祭りでは、地元の料理人が腕を振った新鮮なカキ料理が提供されます。

5. ご馳走と一緒に

米国カリフォルニア州のパソ・ローブルズ・クラブは、12年間継続して、ワイン醸造者による料理コンテストを開催しています。このイベントを通じて、奨学生支援のための23万ドル以上の募金を集めてきました。カナダのピクトン・クラブでは、地元の一流料理人が集まって、ワイン晩餐会を飾るコース料理が提供されます。



ロータリー・クラブは、ワイン愛好家を対象にしたさまざまな募金活動を行っています。

記事：Kathy Holiday

「ザ・ロータリアン」誌 2011年4月号

「地震・津波災害、日本のロータリアンからの報告」

「地面はいつまでも大きく揺れ続け、これで私は死んでしまうのではないかと思います」と黒田正宏RI理事は、3月11日の大地震を振り返ります。

医院長として青森県八戸市に内科病院を開いている黒田理事は、マグニチュード9.0の地震発生時、2階で診察を行っていました。

高齢の患者さんの身体を支えてあげながらゆっくり階段を下り、階下についたときに地震が治まったそうです。

すべての患者に帰宅するよう伝えたところ、一人の女性患者は、怖さのあまり帰宅を拒み、その後数時間、病院内に留まったといっています。「何と言ってあげたらよいのか分かりませんでした」と黒田理事は話します。観測史上最大を記録した今回の地震は、陸地に数キロも浸入するほどの津波を引き起こし、地域の壊滅を含む甚大な被害をもたらしました。黒田理事は、津波が破局的な被害をもたらした、自宅や病院の数キロ近くまで押し寄せたことをラジオで知りました。

寒くなる夜に備えて暖房を確保し、ろうそくや電池を準備しました。夜になると、暗くて歩くことすら困難だったそうです。さらに、余震も頻繁に起きていました。誰もが心に恐れを抱いていました。仲間のロータリアンと連絡を取ることも出来なかった、と黒田理事は話します。

震災後3日間は、家庭電話に携帯電話、Eメールすら使用出来ず、地域は完全な孤立状態にありました。最も大きな被害を受けた第2520地区（岩手、宮城）についての情報も一切得られず、それらの地域に住むロータリアンとの連絡もままなりません。

第2520地区の檜山ガバナーは、震災直後、大きな被害を受けた地域に駆けつけました。海岸沿いの被害状況はすさまじく、テレビで見る内容よりはるかに悲惨な光景が広がっていたそうです。

「現在も、緊急支援と行方不明者の捜索が続けられており、津波被害を受けた地域では、食糧、飲み水、ガソリン、医療品などの物資の不足が深刻な問題になっています」

今後が増えると予測される被害者数に不安をつのらせつつも、ロータリアンからの応援に励まされていると、檜山ガバナーは話します。「世界中のロータリアンから数々の温かい励ましをもらった」と述べる同ガバナーは、それら支援の手に後押しされながら復興に取り組んでいこうと意志を強めました。

第2550地区（栃木）では、津波被害は免れたものの、地震による大きな被害を受けたと瀬下龍夫ガバナーは話します。

地震の最中、机の下にかくれて地震が治まるのを待っていた瀬下ガバナーは、建物の支柱に亀裂が走った時、崩壊を予期しました。もはやこれまで、との思いが瀬下ガバナーの脳裏をよぎりましたが、幸い、建物は持ち堪えました。

瀬下ガバナーは4月2日、大槌ロータリー・クラブ（岩手）会員の植田俊郎さんに救援物資を届ける為、釜石を訪れました。植田さんは、津波が建物の3階まで押し寄せ中、やっとのことで階上へと逃れたそうです。

ロータリー・クラブは、被災地を支援する為に、出来る限りを尽くしていると、黒田理事は話します。「ガソリンが不足する状況にもかかわらず、多くのロータリアンが被災地に救援物資を届けてく

れます。一丸となって活動するロータリアンの姿に、私は心から感激しています」

記事：Ryan Hyland

国際ロータリー・ニュース

2011-12年度 理事・役員・委員長会議 開催

4月21日（木）、ホテルキャメロットジャパン 14F アネックスに於いて、恒例の次年度理事・役員・委員長会議が開催されました。



◎次週《4月29日》、次々週《5月6日》は休会

次回《5月13日》の卓話予定

テーマ「講談で知る 災害に屈せぬ人の話」

講談師 神田 織音 様

（紹介者 川邊 正男 会員）

例会3回

3月度出席報告

名誉会員 出席率算出除外会員 出席規定免除会員

会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ
青柳 紀	100	66	金森 欣一	133	100	長井 章	66	66	吉橋佐千男	0	0
赤堀 和人	166	100	川邊 正男	133	100	中村 眞巳	0	0	我妻 隆邦	66	66
朝日 達夫	33	0	小池 将夫	133	100	西山 潔	100	100	脇田いすゞ	200	100
天野 公史	166	66	河野 明光	166	100	藤橋恒一郎	100	100	渡邊 淳	200	100
雨宮 和則	66	33	小山 市康	100	100	布施 是清	100	100	富居 利貞	33	33
飯田 昇	0	0	佐藤 勝彦	133	100	茂木 知子	133	100			
飯田 泰之	233	100	澁谷 高弘	66	66	森永 健	100	100			
伊澤 政宏	133	100	白鳥 厚夫	133	100	矢野 修二	100	100			
石川 正三	100	100	須永 久一	100	66	山本 幹夫	33	33			
伊東 英紀	133	100	高田 修	100	66	山崎 善也	166	100			
岩澤 利雄	100	100	田口健太郎	100	100	山田 富雄	166	100			
植田 清司	166	100	竹山 洋	100	100	山田 正憲	133	100			
梅崎 興生	100	100	田中龍太郎	100	100	山本 登	100	66			
江森 国一	200	100	田邊 正彦	66	66	山本 芳弘	100	100			
鴻 義久	100	100	月山 勇	200	100	横溝 亘	133	33			
大西 弘文	100	100	角田 伯雄	66	33	横山 範夫	233	100			
加藤 仁昭	166	66	友添 辰哉	133	100	吉田 隆男	133	100			

月平均 94.17%